

令和6年度

陸別町教育委員会の活動状況に関する  
点検・評価報告書

令和7年10月

陸別町教育委員会

## はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会は毎年、その権限の属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することが義務づけられております。

このことから、陸別町教育委員会では教育行政の効果的な推進に資するとともに、町民みなさんへの説明責任を果たすため、教育委員会の事務の管理・執行についての点検・評価を実施し、更に、教育に関わる学識経験者からのご意見を尊重し、この報告書を作成しました。

今回の点検・評価の結果を踏まえ、次年度以降事務改善等を図りながら、更なる教育施策の推進に努めてまいりたいと考えております。

令和7年10月

陸別町教育委員会

## 目 次

### 教育委員会の活動状況に関する点検・評価の概要報告

1	教育委員会会議の開催状況	3
2	条例・規則等の制定・改正状況	4
3	教育委員の活動状況	4
4	各種委員会等審議状況	5
5	教育費予算の状況	7
6	主な施策の推進状況	10
7	有識者の意見	16

【参考資料：陸別町公民館利用実績、関寛斎資料館入館者】

## 教育委員会の活動状況に関する点検・評価の概要報告

### ○陸別町教育委員会教育委員名簿（令和6年度在籍）

役 職	氏 名	備 考
教 育 長	有 田 勝 彦	R 1. 5. 9 教育長任命 ～ 3期目
教育長職務代理者	後 藤 和 美	R 6. 4. 1 教育長職務代理者就任 R 1.10. 1 委員就任 ～ 2期目
委 員	山 本 奈都子	R 6. 4. 1 委員就任 ～ 1期目
委 員	佐久間 則 勝	R 7. 3. 4 委員就任 ～ 1期目
委 員	小 木 育 子	H30.11. 2 委員就任 ～ R 7. 2.17 退任

### 1 教育委員会会議の開催状況

回数	開催日	付 議 案 件 等
第6回	R 6. 4. 1	指名第1号 教育委員会教育長職務代理者の指名について 議案第11号 令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
第7回	R 6. 4. 24	議案第12号 令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について 議案第13号 令和6年度陸別町奨学生の認定について (協議) (報告) ①学校における働き方改革 陸別町推進プラン(案)について ①陸別町教育支援委員会委員の委嘱 ②陸別町教育研究所所員の任命
第8回	R 6. 5. 16	議案第14号 陸別町教育支援センター設置要綱の一部を改正する要綱について 議案第15号 令和6年度陸別町奨学生の認定について 議案第16号 令和6年度教育費等補正予算案について (報告) ①陸別町学校運営協議会委員の委嘱
第9回	R 6. 6. 14	議案第17号 令和6年度第12地区教科書採択地区調査委員会の委員の推薦について (報告) ①陸別町スポーツ指導員の委嘱
第10回	R 6. 7. 11	付議事項なし (報告) ①陸別町給食センター運営委員会委員の委嘱
第11回	R 6. 8. 16	議案第18号 令和7年度に使用する小学校用教科用図書の採択について 議案第19号 令和7年度に使用する中学校用教科用図書の採択について 議案第20号 令和7年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について 議案第21号 令和6年度教育費等補正予算案について 議案第22号 令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
第12回	R 6. 9. 19	付議事項なし
第13回	R 6. 10. 2	議案第23号 令和7年度新入学児童の学齢簿の作成について
第14回	R 6. 11. 14	議案第24号 陸別中学校制服購入費補助金交付要綱の制定について 議案第25号 令和5年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の作成について 議案第26号 陸別町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に係る学識経験者の委嘱について 議案第27号 陸別町教育委員会事務局職員の退職承認について 議案第28号 令和6年度教育費等補正予算案について
第15回	R 6. 12. 16	議案第29号 令和7年度教育費等予算案について
第1回	R 7. 1. 17	議案第1号 陸別町教職員住宅等管理規則の一部を改正する規則について

第2回	R 7. 2. 6	議案第 2号 陸別町教育委員会委員の辞職の同意について 議案第 3号 令和6年度教育費等補正予算案について 議案第 4号 令和7年度陸別町教育行政執行方針について (報告) ①陸別町給食センター運営委員会委員の委嘱
第3回	R 7. 2. 28	議案第 5号 令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について 議案第 6号 令和6年度陸別町教育振興賞被表彰者の決定について 議案第 7号 学校職員の退職に係る内申について (報告) ①令和7年度教育費等の予算査定結果
第4回	R 7. 3. 13	議案第 8号 招致外国青年任用規則の一部改正を陸別町長に申し出ることについて 議案第 9号 陸別町給食センター条例施行規則の一部を改正する規則 議案第 10号 陸別町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に係る学識経験者の委嘱について 議案第 11号 学校職員の人事異動に係る内申について 議案第 12号 陸別町教育委員会事務局職員の定年退職について 議案第 13号 陸別町教育委員会事務局職員の退職承認について 議案第 14号 陸別町教育委員会事務局職員の任免について 議案第 15号 陸別町社会教育委員の委嘱について

※教育委員会開催回数：14回（議案案件：34件、指名案件：1件、報告案件：7件、協議案件：1件）

## 2 条例・規則等の制定・改正状況

区分	題名	公布年月日	施行年月日
規則	陸別町教職員住宅等管理規則の一部を改正する規則	R 7. 1. 17	R 7. 1. 17
	陸別町給食センター条例施行規則の一部を改正する規則	R 7. 3. 13	R 7. 4. 1
訓令	陸別町教育支援センター設置要綱の一部を改正する要綱	R 6. 5. 16	R 6. 5. 16
	陸別中学校制服購入費補助金交付要綱	R 6. 11. 14	R 6. 11. 14

## 3 教育委員の活動状況

年月日	活動内容	委員名
R 6. 4. 4	令和6年度陸別町教職員辞令交付式	後藤委員、小木委員、山本委員
R 6. 4. 8	陸別小学校入学式	後藤委員、小木委員、山本委員
R 6. 4. 8	陸別中学校入学式	後藤委員、小木委員、山本委員
R 6. 5. 26	第65回陸別中学校体育祭	小木委員、山本委員
R 6. 6. 8	令和6年度陸別小学校大運動会	後藤委員、小木委員、山本委員
R 6. 7. 18	第59回北海道市町村教育委員研修会	後藤委員、小木委員、山本委員
R 6. 10. 5	第65回陸別中学校文化祭	後藤委員、小木委員、山本委員
R 6. 10. 18	令和6年度陸別小学校学習発表参観日	小木委員、山本委員
R 6. 11. 20	令和6年度陸別町教育研究大会	小木委員、山本委員
R 6. 11. 25	令和6年度陸別町総合教育会議	後藤委員、小木委員、山本委員
R 6. 11. 27	令和6年度市町村教育委員会新任委員研修会（ZOOM）	山本委員
R 7. 1. 3	令和7年陸別町はたちの集い	後藤委員、山本委員
R 7. 3. 14	陸別中学校第78回卒業式	山本委員
R 7. 3. 20	令和6年度陸別町教育振興賞表彰式	後藤委員、山本委員、佐久間委員
R 7. 3. 24	陸別小学校第115回卒業式	後藤委員、山本委員
R 7. 3. 26	令和6年度陸別町教職員離任式	後藤委員、山本委員

#### 4 各種委員会等審議状況

名称	委員数	回数	会議日	審議事項
教育支援委員会	9	1	R 6. 12. 19	①委員長の選出について ②特別支援学級の入級について ③特別支援学級の現況について
		2	R 7. 3. 17	①特別支援学級の入級について
社会教育委員	7	1	R 6. 4. 24	①令和6年度社会教育関係団体補助金について ②令和5年度社会教育事業実績報告 ③令和5年度社会教育事業評価点検報告 ④令和6年度社会教育関係予算概要 ⑤令和6年度事業計画について
		2	R 6. 11. 25	①令和6年度上半期事業実績報告 ②令和6年度上半期事業評価点検報告 ③令和6年度下半期事業計画について
		3	R 7. 2. 26	①令和6年度下半期事業実績報告 ②令和6年度下半期事業評価点検報告 ③令和7年度社会教育事業計画について
文化財審査委員会	4	1	R 6. 10. 28	①令和5年度事業経過報告 ②令和6年度事業計画・予算等について
		2	R 7. 3. 14	①令和6年度事業経過報告 ②令和7年度事業計画・予算等について
スポーツ推進委員	7	1	R 6. 4. 25	①委員長及び副委員長の互選について ②令和6年度社会体育事業について ③小学生陸上教室について ④第62回十勝東北部体育大会について ⑤第1回りくべつスポーツ交流ウィークについて
		2	R 6. 7. 19	①第1回りくべつスポーツ交流ウィークについて ②第51回北稜岳町民登山会について ③町民体力測定会について ④ポッチャシリーズ戦 秋の部について ⑤第48回スポーツの集いについて ⑥スポーツ推進委員関連の研修会等について
		3	R 6. 10. 7	①第39回冬季ミニバレー大会について ②5歳児&1年生スケート教室について
		4	R 6. 12. 20	①ナイタースキー教室について ②移動スキー教室について ③第26回町民フロアーリング大会について ④ポッチャ大会第3戦（最終戦）について ⑤令和7年度予算について
		5	R 7. 3. 19	①令和7年度予算について ②令和7年度各種大会・教室について ③令和7年度体育施設開設について
スポーツ振興基金 運用委員会	5	1	R 6. 7. 10	①令和5年度決算報告及び令和6年度予算案について ②第13回日本リトルシニア東日本選抜野球大会に係る助成について（E） ③第13回日本リトルシニア東日本選抜野球大会に係る助成について（O）

2	R 6. 7. 26	①JAPAN CUP2024 チアリーディング日本選手権大会に係る助成について ②第 26 回北海道ジュニア陸上競技選手権大会に係る助成について
3	R 6. 10. 24 (書面開催)	①十勝地区新規フットサル4級認定講習会に係る助成について (K) ②十勝地区新規フットサル4級認定講習会に係る助成について (U) ③2025 年度フットサル4級審判員更新講習会 JFA ラーニング受講に係る助成について (W) ④2025 年度フットサル3級審判員更新講習会 JFA ラーニング受講に係る助成について (A) ⑤2024 年度公益財団法人日本サッカー協会D級コーチ養成講習に係る助成について (Y)
4	R 6. 11. 27 (書面開催)	①十勝地区新規フットサル4級認定講習会に係る助成について (M)
5	R 7. 1. 23 (書面開催)	①2025 年度サッカー4級審判員更新講習会 JFA ラーニング受講に係る助成について (K) ②2024 年度新規取得フット審判の 2025 年更新登録手続に係る助成について (K) ③公益財団法人日本サッカー協会D級コーチ指導者ライセンス更新に係る助成について (K) ④2024 年度新規取得フット審判の 2025 年更新登録手続に係る助成について (U) ⑤2025 年度サッカー4級審判員更新講習会 JFA ラーニング受講に係る助成について (U)
6	R 7. 2. 12 (書面開催)	①2025 年度フットサル4級審判員更新講習会 JFA ラーニング受講に係る助成について (N)
7	R 7. 3. 6 (書面開催)	①2025 年度サッカー4級審判員更新講習会 JFA ラーニング受講に係る助成について (N) ②2025 年度サッカー3級審判員更新講習会 JFA ラーニング受講に係る助成について (A) ③2025 年度サッカー4級審判員更新講習会 JFA ラーニング受講に係る助成について (W)
8	R 7. 3. 26 (書面開催)	①公益財団法人日本サッカー協会D級コーチ指導者ライセンス更新に係る助成について (W)

## 5 教育費予算の状況

### (1) 教育費の予算

令和6年度の教育費の最終予算額（人件費等含む。）は364,301千円で、一般会計予算総額5,427,392千円の6.7%を占め、前年度と比較して20,066千円の増となりました。

### (2) 予算の概要

#### 1項 教育総務費 148,324千円

1目	教育委員会費	教育委員報酬、交際費 他
2目	事務局費	職員人件費、事務局経費、奨学資金、教職員住宅維持管理事業 他
3目	教育振興費	教育支援委員会経費、新入学児健康診断、総合的な学習推進事業、小中一貫教育推進委員会経費、学習支援事業、英語指導助手招へい事業、教育支援センター事業 他
4目	スクールバス運行管理費	スクールバス運行委託料 他
5目	教育研究所費	教育研究所運営経費

#### 2項 小学校費 42,540千円

1目	学校管理費	学校歯科医、学校薬剤師、学校管理運営経費・委託料、児童・教職員健康診断、施設整備 他
2目	教育振興費	PC機器保守、就学援助、教材用消耗品・備品、修学旅行費助成、給食費助成 他

#### 3項 中学校費 46,484千円

1目	学校管理費	学校管理運営経費・委託料、生徒・教職員健康診断、施設整備 他
2目	教育振興費	PC機器保守、就学援助、教材用消耗品・備品、修学旅行費助成、給食費助成 他

#### 4項 社会教育費 29,159千円

1目	社会教育総務費	社会教育委員報酬、成人記念事業、各種講座・教室等開催経費、ジュニアリーダー養成研修、郷土研究会報発刊事業、文化団体活動推進事業、あかえぞ発刊事業、PTA活動推進事業、社会教育指導員設置事業、魅力体感inりくべつ事業、学童保育所指導員設置事業、地域学校協働本部事業 他
2目	公民館費	公民館管理運営費・委託料、図書等備品購入経費 他
3目	文化財保護費	文化財審査委員報酬、関寛斎資料館管理運営費、ユクエピラチャシ跡景観維持事業 他

#### 5項 保健体育費 97,794千円

1目	保健体育総務費	スポーツ推進委員報酬、各種スポーツ教室開催経費、スポーツ少年団指導者謝礼、各種スポーツ大会開催経費、スポーツ振興基金運用事業、体育連盟補助金、スポーツ少年団活動推進事業 他
2目	体育施設費	体育施設等（町民運動場、町民野球場、町民水泳プール、町民スキー場、町民スケートリンク、わかばパークゴルフ場、緑町スポーツ広場）維持管理運営経費、体育施設維持管理委託料 他
3目	学校給食費	給食センター維持管理経費、給食用賄い材料費、給食センター調理等業務委託、施設整備、食育園場管理、配送車両管理 他

○教育費最終予算の内容（項目別予算）

（単位：千円）

	令和6年度	令和5年度	差引
1項 教育総務費	148,324	144,047	4,277
1目 教育委員会費	1,637	1,669	△ 32
2目 事務局費	87,075	86,317	758
3目 教育振興費	13,318	14,413	△ 1,095
4目 スクールバス運行管理費	45,861	38,376	7,485
5目 教育研究所費	433	3,272	△ 2,839
2項 小学校費	42,540	36,216	6,324
1目 学校管理費	30,577	23,482	7,095
2目 教育振興費	11,963	12,734	△ 771
3項 中学校費	46,484	33,676	12,808
1目 学校管理費	34,193	22,229	11,964
2目 教育振興費	12,291	11,447	844
4項 社会教育費	29,159	37,335	△ 8,176
1目 社会教育総務費	14,979	15,348	△ 369
2目 公民館費	12,921	20,673	△ 7,752
3目 文化財保護費	1,259	1,314	△ 55
5項 保健体育費	97,794	92,961	4,833
1目 保健体育総務費	2,905	3,500	△ 595
2目 体育施設費	31,344	28,063	3,281
3目 学校給食費	63,545	61,398	2,147
計	364,301	344,235	20,066

※増減の主な要因

(単位:千円)

	主な比較事業	R6	R5	比較
人件費	教委事務局費	74,563	75,547	△984
事務局費	経常経費(奨学資金貸付金)	10,954	9,571	1,383
	教科書採択委員会負担金	47	58	△11
	教職員住宅維持管理事業	1,352	981	371
教育振興費	児童生徒芸術鑑賞事業	0	1,000	△1,000
	各団体補助金等交付事業	2,108	2,218	△110
	学習支援事業	4,356	4,864	△508
	英語指導助手招へい事業	5,259	4,952	307
	教育支援センター事業	1,072	883	189
スクールバス運行管理費	スクールバス管理事業	45,861	37,499	8,362
	スクールバス購入事業	0	877	△877
教育研究所費	副読本作成事業	0	2,884	△2,884
小学校管理費	経常経費	20,938	20,439	499
	小学校維持管理事業	1,173	2,698	△1,525
	小学校改修事業	8,228	0	8,228
	管理用備品購入事業	238	315	△77
	新型コロナウイルス感染症対策事業	0	30	△30
小学校教育振興費	コンピューター整備事業	3,094	5,879	△2,785
	指導書購入事業	2,675	0	2,675
	学校給食子育て支援事業	3,382	3,959	△577
中学校管理費	経常経費	21,915	21,037	878
	陸別中学校維持管理事業	2,733	1,136	1,597
	陸別中学校改修事業	9,504	0	9,504
	管理用備品購入事業	41	26	15
	新型コロナウイルス感染症対策事業	0	30	△30
中学校教育振興費	経常経費	2,522	1,768	754
	コンピューター整備事業	3,045	5,405	△2,360
	学校給食子育て支援事業	3,061	2,831	230
	修学旅行費交付金事業	330	450	△120
	制服購入費助成事業	2,340	0	2,340
社会教育総務費	成人式記念行事開催事業	143	113	30
	文化祭開催事業	250	126	124
	ジュニアリーダー養成講習会参加事業	53	0	53
	各団体補助金等交付事業	3,998	3,840	158
	魅力体感inりくべつ事業	146	431	△285
	道内英語研修派遣事業	1,325	2,321	△996
	学童保育所指導員設置事業	6,974	6,345	629
	地域学校協働活動事業	337	263	74
	土曜授業推進事業	0	46	△46
公民館費	経常経費	12,921	13,193	△272
	公民館管理事業	0	7,480	△7,480
文化財保護費	関寛齋資料館管理事業	55	175	△120
保健体育総務費	経常経費	1,359	1,240	119
	スポーツ振興基金運用事業	500	659	△159
	社会体育活動推進事業	340	711	△371
	スポーツ大会等参加事業	206	160	46
	健康増進推進事業	0	325	△325
体育施設費	経常経費	4,993	4,447	546
	社会体育施設維持管理事業	10,110	7,844	2,266
	パークゴルフ場整備事業	5,691	9,317	△3,626
	町民水泳プール整備事業(建設事業)	3,452	86	3,366
	町民スケートリンク整備事業	6,000	5,338	662
学校給食費	学校給食センター管理費(給与等)	12,481	11,782	699
	経常経費(調理委託等)	50,489	48,595	1,894
	給食センター施設等整備事業	575	1,021	△446
	計	353,189	333,195	19,994

## 6 主な施策の推進状況（成果と課題）

### （1）学校教育の推進

学校教育につきましては、「誰もが通いたい学校、働きたい学校」を目指す学校像として、「子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進」、「学びの機会を保障し質を高める環境の確立」、「家庭・地域と歩む持続可能な教育の実現」を柱とし、陸別町の特性を活かした「地域とともにある学校づくり」に取り組んでまいりました。

#### ① 子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進

主体的・対話的で深い学びを実践し、児童・生徒に将来必要な資質・能力を身につけさせるとともに、急激に変化する社会を生き抜く力と、主体的に社会に参画できる力を身に付けさせ、社会的に自立するための力を育てまいりました。

全国学力・学習状況調査などの活用・分析、英語指導助手の招へいによる小中学校の外国語授業等の充実、特別支援教育における保護者及び関係機関との連携、また学習支援員の派遣や特別支援補助員等の配置を行い、引き続き必要な支援に努めてまいりました。

文部科学省が進めているGIGAスクール構想に関して、一人1台の情報通信端末（タブレット）などICTを効果的に活用した「個別最適な学び」、「協働的な学び」の充実による授業改善に取り組んでおります。

修学旅行費の経費増加に伴う保護者負担の軽減を図るため、令和6年度も小学校6年生、中学校3年生の修学旅行費に対して一部助成を行いました。

安心して学業に専念できる環境作りを支援するため、奨学資金の貸付けを行っております。今後も引き続き支援してまいります。

○英語指導助手（1名）	報酬等	5, 174, 141円
○学習支援員等（2名）	報酬等	3, 792, 463円
○スクールカウンセラー派遣		（小10回、中10回）10回
○修学旅行費助成		
・小学校	15名	@10, 000円
・中学校	11名	@30, 000円
○奨学資金貸付（大学等14名、高校3名）		9, 430, 000円

#### ② 豊かな心と健やかな体の育成

道徳科、ふるさと科による授業と読書活動などを通して、基本的な倫理観や規範意識を身に付けさせるとともに、ふるさとへの誇りや愛着、思いやりの心や美しいものに感動する心など、豊かな心を育てまいりました。

また、全国体力・運動能力、運動習慣等調査などの活用・分析により、小中連携の枠組みを活用した体力向上、健康教育の充実に取り組んでまいりました。

いじめの問題につきましては、年2回のアンケート調査なども含め、学校全体で未然防止、早期発見、早期対応に取り組む、子どもたちが発するサインを見逃さないきめ細やかな対応に努めております。

フッ化物洗口の実施、インフルエンザの予防、新型コロナウイルス感染症対策など、予防や健康面に対する正しい知識と習慣の普及、日常的な感染対策の周知徹底に努めてまいりました。

#### ③ 学びをつなぐ学校づくりの実現

6年目を迎えた小中一貫教育につきましては、「学力の定着」、「豊かな人間性と社会性の育成」、「9年間を見通した一貫性・継続性のある指導」、「ふるさと教育の充実」を目指す一貫教育の姿と捉え、推進しております。この小中一貫教育を支える役割として「陸別町学校運営協議会」、「陸別町地域学校協働本部」の充実に引き続き取り組んでまいります。

小学校における教科担任制について、英語教育や体育などは指導者に高度な知識と技能が求められる教科であり、児童の学力や体力向上などに有効な方策と考えられますので、引き続き検討を進めてまいります。また、令和4年度より、教育委員会事務局職員のうち、教員免許所持者を高学年の理科授業に臨時教諭として派遣してまいりました。

小学校と保育所の連携につきましては、「保・小連携連絡会推進会議」での検証を踏まえ、小学校に園児を招いての交流や小学校教員の保育所参観などを実施しており、小学校へのスムーズな引継が行えるよう取組んでまいりました。引き続き連携の充実に努めてまいります。

土曜授業につきましては、地域人材を活用した授業、ふるさと科授業などを実施してまいりましたが、令和6年度からは平日授業を中心に、ふるさとに対する誇りと愛着を持つ子どもたちの育成に引き続き取り組んでまいります。

○小中一貫教育推進委員会交付金	1, 492, 258円
○地域学校協働活動事業 謝礼等	318, 176円
・小学校：書写、水泳	計12日 20コマ
・中学校：食育	計1回 2コマ
・中学校：調理実習	計1回 2コマ
・中学校：しめ縄づくり講習会	計1回 28名
・中学校：町長講話、ふるさと教育	
○保・小連携連絡会推進会議 年3回開催のほか、保小交流事業等を実施	

#### ④ 信頼される学校づくり

全ての教職員は、日々真剣に子どもたちと向き合い、よりよい学校づくりのために努力しております。しかし、全国・道内においてもごく一部ですが、毎年不祥事を起こし教職を去らなければならない人がいます。教職員の服務規律の保持・徹底につきましては、飲酒運転や体罰、わいせつ行為の根絶など不祥事の未然防止について、毎月定例開催している校長教頭会議において、指導の徹底に努めております。

教職員の資質向上につきましては、学校長の経営方針に基づき、教職員の専門性の向上を図るとともに、校内における研修や小中一貫教育などの研究活動の充実のほか、十勝教育研修センター研修講座などへの参加、教育局指導主事の指導を受けながら、日々研鑽できるよう取組んでまいりました。

本町の教職員の業務改善につきましては、「学校における働き方改革陸別町推進プラン」に基づき、教職員の長時間労働を改善するため、学校閉庁日の設定や部活動休養日の取組みなど、施策の効果検証とその改善を図りながら着実に進めております。

○学校閉庁日の設定	8月10日～18日、12月26日～1月6日 5月3日～6日（中学校努力義務）
-----------	---

#### ⑤ 学びを支える家庭・地域との連携・協働

子どもたちが様々な人々と関わり、多様な経験を重ねながらたくましく成長していくためには、学校教育だけではなく、家庭や地域と連携することが必要であります。いじめやネットトラブル、学校に行くことができないなど様々な課題を解決するためには、学校・家庭・地域・行政が連携して取組んでいくことが重要であります。家庭学習の習慣化とSNS、テレビゲームなどに依存しない望ましい生活習慣の定着に向けて取組んでまいりました。

また、中学校においては学級担任制から学年担任制に転換し、生徒一人一人に寄り添うことによる不登校の未然防止、早期発見・早期対応に努めております。

#### ⑥ 児童生徒の安全確保

登下校時における児童生徒の安全確保につきましては、日頃の指導をはじめとして、「春・冬の通学路の点検」や「交通安全教室」の開催、さらに中学校においては令和6年度から自転車通学時におけるヘルメット着用の義務化に取り組み、関係機関と連携した推進体制の構築及び指導の徹底を図ってまいりました。

また小学校においては、子どもたちを地域の目で見守る校区支援ネットワークの取組みに対し、市街地の全自治会からご賛同をいただき、安全確保に務め登下校時の街頭指導にご協力をいただいております。

防災教育につきましては、各学校において避難訓練、1日防災学校を実施して、関係機関と連携した推進体制の構築と自己防衛意識の高揚に取り組んでまいりました。

○1日防災学校の取組み	小学校：10月3日、中学校：10月17日
-------------	----------------------

(2) 社会教育の推進

令和3年度からスタートしました第9期陸別町社会教育計画に基づき、多様化するライフステージに応じて、「誰でも、いつでも、どこでも、何からでも」学べる機会の提供、関連施設の整備・充実など、町民が求めている学習メニューの提供のために、関係機関・関係各課と連携してニーズの把握と拡充に努めてまいりました。

町民に対しましては、ホームページ、町広報誌、社会教育ニュース「プラザ」などを通じて、生涯学習に関する情報の提供を行い、学習機会の拡充を図ってまいりました。

公民館では、引き続き非常勤ではありますが図書館司書を配置し、人的体制の整備、図書室資料の充実、情報化の推進等を図ってまいりました。また、小中学校向けの推薦図書の購入を図り、学校図書室と共有を進め、子どもたちがあらゆる機会に自主的に読書活動を行うことができるよう、引き続きその環境整備に努めております。

中学生等海外研修派遣事業につきましては、諸事情による見直しにより令和6年度から道内英語研修派遣事業として、施設・体験メニューが充実している道内ニセコ町において、英語研修を実施いたしました。

魅力・体感 in りくべつ事業は、小学校6年生を対象に、町内でのキャンプ等を通して、陸別の自然などを体験し、郷土愛、生きる力を身に付け、子どもたちの成長に大きく寄与することを目的に令和4年度から新規の事業として実施しており、令和6年度も継続して実施いたしました。

学童保育所につきましては、小学校6年生までを対象としております。入所定員35人に対し、年度を通して定員以内での利用となっていました。今後も小学校や保育所と連携しながら安心・安全な居場所としての役割を果たせるよう、内容の充実に努めてまいります。

高齢者教育、「りくべつことぶき大学」につきましては、令和6年度から「りくべつ学び隊」に名称を変更し、若年者層から高齢者層までの多世代を対象に参加者の意向を踏まえながら内容の充実に努めてまいります。

○社会教育講座	講師謝礼	346,000円	
・りくべつ学び隊	8回	102名	
・ヒップホップダンス教室	14回	49名	
・家庭教育学級	1回	45名	
・自然講座	1回	3名	
・英会話教室	2回	27名	
・絵本の贈り物・読み聞かせ	1回	2名	(対象者 4名)
・スノーシュー文化財めぐり	1回	3名	
○公民館の生涯学習拠点化			
・社会教育指導員設置事業	報酬等	663,853円	
○公民館図書室の活性化			
・図書のリサイクル会	2回	32名	(123冊持ち帰り利用)
○魅力・体感 in りくべつ事業	31名	111,278円	
○道内英語研修派遣事業	15名	968,400円	
○学童保育所指導員設置事業	報酬等	6,713,447円	
・専門員		1名	
・臨時指導員		3名	(登録者)
○成人記念行事開催事業	交付金	52,207円	
・はたちの集い出席者		15名	(対象者21名)

### (3) 文化の振興

芸術や文化活動への意識を高めることは、心の豊かさと潤いをもたらし、活力ある地域づくりの基礎となります。

本町では、文化協会加盟団体を中心に文化芸術活動が行われており、「陸別町文化祭」は文化活動の発表の場として長く続けられています。

人口減少や高齢化などにより、活動の縮小や活動内容の固定化など、活動団体を取り巻く環境は厳しい状況にありますが、質の高い芸術文化の提供を目的とした「ふるさと劇場」、「あかえぞ文藝舎」による町民文芸誌「あかえぞ」の発刊など、町民による活発な活動も進められているところです。

文化芸術活動は、豊かな心と町づくりへの意欲を生む住民活動であることから、引き続き支援してまいりたいと考えております。

○第60回陸別町文化祭開催事業交付金	79,435円	
○陸別町文化協会補助金	820,400円	(加盟10団体)
○文化芸術鑑賞事業補助金	2,000,000円	
○あかえぞ発刊事業補助金	995,000円	

### (4) 文化財の保護と活用

文化財は、町民の郷土に対する理解と関心を高めるとともに、地域の歴史や文化、風土を内外に発信する上で大きな役割を担っています。

陸別町の文化財につきましては、関寛齋をはじめ、国指定史跡ユクエピラチャシ跡や町指定文化財、郷土資料など恵まれた環境にあります。

旧中斗満小学校内の陸別町郷土資料室につきましては、今後も「りくべつ学び隊（旧ことぶき大学）」の移動研修や町民見学会、陸別ふるさと科授業などで活用してまいります。今後も周知、活用を図ってまいります。

関寛齋の顕彰活動につきましては、関寛翁顕彰会による研究や交流が行われております。この先人の残したすばらしい財産を次世代に継承するため、引き続き関寛翁顕彰会の活動を支援してまいります。

### (5) スポーツの振興

スポーツは健康の維持・増進や生きがいづくりに役立つだけでなく、住民同士の交流や地域の連帯を深めるため、地域の活性化に重要な役割を果たしています。

本町では、スポーツ団体が積極的に活動するための支援を行うとともに、ミニバレー、カローリング、フロアーリングなど、誰もが親しめる軽スポーツにも取り組んでまいりました。また、令和4年度からパラリンピック競技にもなっているポッチャの普及にも取り組んでおります。

近年、健康や体力づくりに対する関心がますます高まる中、町民ニーズは多様化傾向にあり、生涯にわたって誰もがいつでもスポーツに親しむことができるようにすることが求められています。しかし、人口減少の影響によりスポーツ人口も減少傾向にあるとともに、スポーツ施設の老朽化も進んでおり、その対策が急務となっております。

スポーツ推進委員や体育連盟、スポーツ少年団、更には町保健福祉センターとの連携を図りながら、スポーツを楽しむ機会や良好なスポーツ環境を整備するため、スポーツ団体への支援やスポーツ振興基金を活用した助成事業を進めるとともに、「陸別町教育施設長寿命化計画」に基づきスポーツ施設などの計画的な整備や維持管理を引き続き推進してまいります。

○スポーツ教室等 講師謝礼		234,000円
・5歳児水遊び教室	5日	80名
・5歳・小学1年生スケート教室	1日	3名
・ナイタースキー教室	3日	18名
・移動スキー教室	1日	7名
・スポーツ少年団指導者		23名

○スポーツ振興基金運用事業	21件	417,007円	
○各種大会 大会賞品		369,987円	
・第48回スポーツの集い	4日	109名	
			(ミニバレー22名、バレーボール29名、ボッチャ31名、フロアーリング27名)
・第39回冬季ミニバレー大会		61名	
・第26回町民フロアーリング大会		33名	
・町民体力測定会	1回	4名	
・第1回スポーツ交流ウィーク		151名	(ゲートボール含む)
			(水泳記録会23名、ボッチャ44名、パークゴルフ38名、ソフトボール31名)
・第42回町民ゲートボール大会		15名	
・ボッチャ大会(シリーズ戦)	3日	146名	
○十勝東北部体育大会事業交付金		95,000円	
○陸別町体育連盟補助金		263,550円	
○陸別町スポーツ少年団活動推進事業補助金		500,000円	
○体育施設開設等の状況			
・小学校体育館	203日	2,831名	(4月～3月)
・中学校体育館	135日	1,540名	(4月～3月)
・わかばパークゴルフ場	214日	2,620名	(5月～10月)
・町民水泳プール	76日	1,214名	(6月～9月)
・町民スキー場	40日	81名	(1月～2月)
・町民スケートリンク(管理棟含む)	67日	960名	(12月～2月)
・野外活動施設(バーベキューハウス)	16日	604名	(5月～10月)
○体育施設の整備			
・体育施設業務委託料(小学校体育館・スキー場)		800,800円	
・わかばパークゴルフ場維持管理委託料		5,576,070円	
・スケートリンク造成・維持管理委託料		5,751,240円	
・その他社会体育施設維持管理委託料		3,730,467円	
			(町民運動場、野球場、プール、緑町スポーツ広場、スキー場、野外活動施設)

(6) 給食・食育

学校給食は生きた教材として子どもたちの適切な栄養の摂取や健康の保持増進とともに、食に関する正しい理解を深めるために提供されています。給食は望ましいエネルギー量やその他の栄養素の量が学校給食摂取基準で定められているほか、衛生面に関しても学校給食衛生管理基準で厳しく管理されています。

給食の内容としては、地域の食材なども活用しながら成長に必要な栄養バランスと食の経験を得ることができる多種多様な献立を作成し、おいしく楽しい給食を提供しております。また、食物アレルギーを持つ子どもたちへは保護者面談などを通して、可能な範囲で個々の対応を行っています。

子どもたちに対する食育として、授業や収穫体験などを通して食に関する興味を深める取組を進め、食の大切さや感謝の気持ちが育つよう推進してまいりました。

保護者や地域に対する食育としても、主に給食だよりを通じて給食及び食事についての情報提供を行ってまいりました。

給食調理につきましては、安定的な人材確保に努めた運営を図るため、令和4年度から調理等業務委託を行っています。

○給食の提供	45,084食	
・小学校(給食費補助)	13,405食	3,378,060円
・中学校(給食費補助)	10,026食	3,057,930円
・保育所	12,094食	
・教職員等	9,559食	

○管理運営費	49,416,860円
・報酬等	142,830円
・賄材料費	14,097,294円
・調理等委託	20,328,000円
・その他（燃料費、光熱水費ほか）	14,848,736円
○町民試食会	
・8月1日（木）タウンホール	111名試食
（メニュー：鹿みそラーメン、青のりポテト、牛乳）	

## 7 有識者の意見

### ○小1ギャップの対応について

小学校と保育所の連携については、保・小連携連絡推進会議での検証を踏まえ、小学校に園児を招いて交流や小学校職員の保育所参観などを実施して小学校へのスムーズな引継ぎが行えるよう取り組んでいるとの報告がありましたが、小1ギャップは児童だけでなく、特に一人目のお子さんをもつ保護者も急激な変化に伴うストレスや戸惑いを抱えることがありますので、児童・保護者のどちらもサポートできる体制を整えたいと思います。

### ○信頼される学校づくりについて

信頼される学校づくりの中で、教職員の皆さんは日々努力されていると思いますが、一部の保護者かもしれませんが、残念ながら中学校の保護者の中には「ありがたいと思ったことはない」と少しさみしい報告があります。こういった意見に耳を傾けて生徒・保護者から信頼される学校づくりに取り組んでいただきたいと思います。

### ○不登校について

不登校児への声かけについては、過度な登校刺激は逆効果となることもあります。子どもたちの気持ちを想像できる先生たちであってほしいと願っています。また、学校と教育委員会が話し合っテデリケートにあつかっていかねばいけないと思います。

### ○文化の振興について

町外の方に町民文芸誌「あかえぞ」の活動について褒めていただきました。誇れることなんだと感心しました。

文化祭については、地元の人、他町から転入してきた人、みんなが行ってみたいと思えるようにリニューアルしてはどうかと思います。

### ○スポーツの振興について

ミニバレー、カローリング、フロアーリング、ボッチャといった軽スポーツに取り組んでいると報告がありましたが、この軽スポーツ大会の開催に合わせて参加人数が減少している町民体力測定会を体育館のステージ上で、セルフで出来るような仕組みにすることで参加人数も増え、健康の維持・増進に役立てることができると思います。

### ○給食について

給食は、地域の食材なども活用しながら成長に必要な栄養バランスと食の経験を得ることができる多種多様な献立を作成し、美味しく楽しい給食を提供していると報告がありましたが、家庭でも給食を作ることが出来れば家族の会話も増えますので、給食の簡単なレシピを保護者に提供できるとよいと思います。

### ○中学校ボランティア部の活動について

ボランティア部の子どもたちと活動をともにして、働きの良さや挨拶のすばらしさに感動しました。このことは、子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進の取組が活かされていると感じました。さらに教職員の皆さんの指導の賜物であると感じました。

陸別町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に関する規程

平成 20 年 11 月 18 日教育委員会規程第 2 号

(趣旨)

第 1 条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号。以下「法」という。）

第 26 条第 1 項の規定に基づき、陸別町教育委員会（以下「委員会」という。）の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(委員会の権限に関する事務)

第 2 条 この規程において、委員会の権限に属する事務とは、法第 21 条各号に規定された事務をいう。

(点検及び評価の実施)

第 3 条 委員会は、前条に規定する事務の管理及び執行の状況について、毎年度、前年度分の点検及び評価を行うものとする。

2 第 1 項の点検及び評価を行うに当たっては、法第 26 条第 2 項の規定に基づき、教育に関し学識経験を有する者（以下「学識経験者」という。）の知見を活用するものとする。

3 前項の学識経験者は、委員会において選考する。

4 学識経験者は、委員会の求めに応じて、点検及び評価の方法並びに結果等について、意見を述べるのできるものとする。

(報告書の作成)

第 4 条 委員会は、前条の点検及び評価の結果を報告書として作成しなければならない。

2 前項の報告書の様式は、教育長が別に定める。

(町議会への提出)

第 5 条 委員会は、前条の報告書を陸別町議会に提出するものとする。

(公表)

第 6 条 報告書は、前条の規定に基づく陸別町議会への提出後、遅滞なく公表しなければならない。

2 前項の規定による公表は、次の各号に掲げる方法のうち、1 以上の方法によって行うものとする。

(1) 陸別町教育委員会公告式規則（昭和 51 年教育委員会規則第 4 号）に規定する掲示場又は公衆の見やすい場所に掲示する方法

(2) 広報誌に掲載する方法

(3) インターネットを利用して閲覧に供する方法

(委任)

第 7 条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は教育長に委任する。

附 則

この規程は、平成 20 年 11 月 18 日から施行する。

附 則（平成 28 年 11 月 18 日教委規程第 1 号）

この規程は、公布の日から施行する。

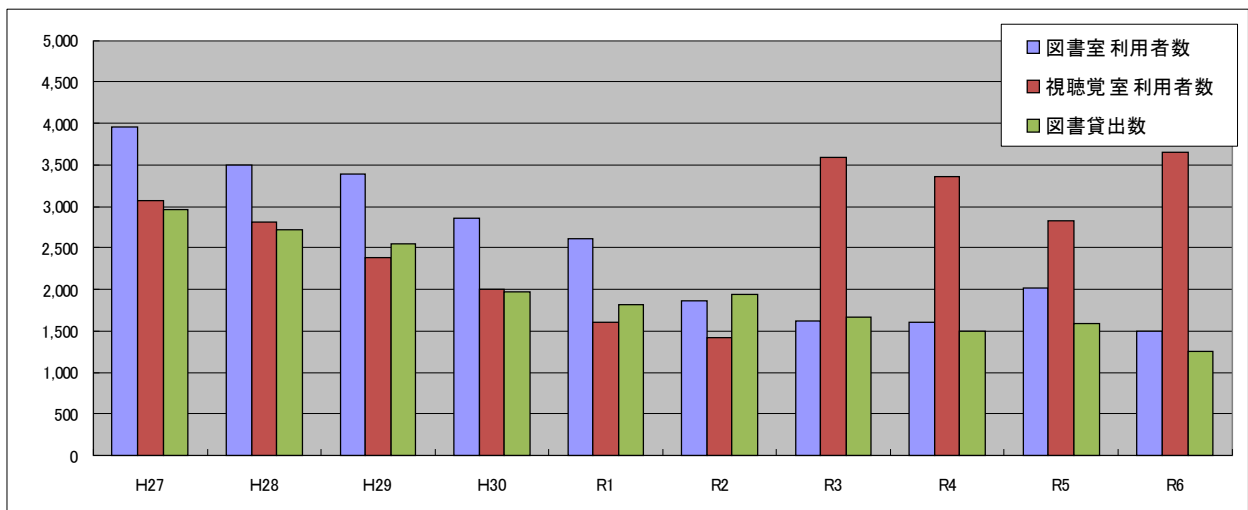
公民館入館者数の推移

陸別町公民館利用実績

(令和7年3月31日現在)

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
開館日数		305	306	308	304	284	284	257	294	228	182	
図書室利用者数	午前	成人	540	573	441	512	467	376	318	335	401	302
		子ども	392	246	303	194	139	136	155	154	231	184
		小計	932	819	744	706	606	512	473	489	632	486
	午後	成人	1,113	1,029	827	834	773	550	485	406	461	429
		子ども	1,917	1,642	1,824	1,322	1,237	795	668	710	584	582
		小計	3,030	2,671	2,651	2,156	2,010	1,345	1,153	1,116	1,045	1,011
	計	成人	1,653	1,602	1,268	1,346	1,240	926	803	741	1,043	731
		子ども	2,309	1,888	2,127	1,516	1,376	931	823	864	976	766
		合計	3,962	3,490	3,395	2,862	2,616	1,857	1,626	1,605	2,019	1,497
	貸出	成人	2,022	1,880	1,317	1,338	1,360	1,540	1,367	1,271	1,274	941
		子ども	933	842	1,237	630	458	406	305	222	309	309
		合計	2,955	2,722	2,554	1,968	1,818	1,946	1,672	1,493	1,583	1,250
視聴覚室利用者数	午前	成人	32	20	26	15	40	112	297	860	686	593
		子ども	109	79	56	26	96	80	24	49	37	13
		小計	141	99	82	41	136	192	321	909	723	606
	午後	成人	320	291	362	312	207	503	2,460	1,956	1,377	2,702
		子ども	2,602	2,421	1,938	1,647	1,255	725	801	497	361	345
		小計	2,922	2,712	2,300	1,959	1,462	1,228	3,261	2,453	1,738	3,047
	計	成人	352	311	388	327	247	615	2,757	2,816	2,351	3,295
		子ども	2,711	2,500	1,994	1,673	1,351	805	825	546	476	358
		合計	3,063	2,811	2,382	2,000	1,598	1,420	3,582	3,362	2,827	3,653

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
図書室利用者数	3,962	3,490	3,395	2,862	2,616	1,857	1,626	1,605	2,019	1,497
視聴覚室利用者数	3,063	2,811	2,382	2,000	1,598	1,420	3,582	3,362	2,827	3,653
図書貸出数	2,955	2,722	2,554	1,968	1,818	1,946	1,672	1,493	1,583	1,250



関寛齋資料館入館者数の推移

関寛齋資料館 入館者数

(令和7年3月31日現在 単位：人)

月	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料
4	0	12	0	9	0	7	0	12	0	11	0	2	0	5	0	9	0	15	0	15
5	0	35	0	48	0	73	0	42	0	58	/	/	0	22	0	34	0	37	0	37
6	0	55	0	36	0	45	0	58	21	55	0	21	/	/	0	41	0	29	0	43
7	0	72	135	84	108	41	72	76	30	91	0	29	0	51	40	49	43	33	47	28
8	24	81	24	56	22	74	38	68	25	45	43	64	0	58	0	37	0	64	0	75
9	0	96	0	31	28	53	17	61	12	67	0	49	/	/	0	33	0	31	0	40
10	33	53	6	74	25	28	14	33	0	38	0	48	0	37	36	34	0	27	0	47
11	0	18	0	17	0	23	22	11	0	55	0	21	0	25	0	16	0	7	0	9
12	0	7	4	1	0	10	0	3	0	5	0	5	0	4	0	10	0	6	0	9
1	16	8	0	1	0	9	0	18	0	10	0	9	0	10	0	5	0	6	0	10
2	0	6	15	9	18	22	0	15	0	13	0	14	0	3	0	12	0	3	0	19
3	0	10	0	10	0	15	3	11	/	/	0	4	0	8	0	7	0	12	0	14
小計	73	453	184	376	201	400	166	408	88	448	43	266	0	223	76	287	43	270	47	346
計	526		560		601		574		536		309		223		363		313		393	

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
入館者数	526	560	601	574	536	309	223	363	313	393
累計	20,855	21,415	22,016	22,590	23,126	23,435	23,658	24,021	24,334	24,727

※累計は、平成5年からの累計値

